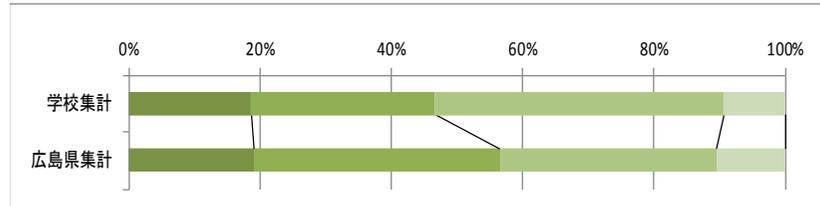


質問紙調査（「基礎・基本」定着状況調査：生徒質問紙調査）

(1) 生活・学習

(単位：%)

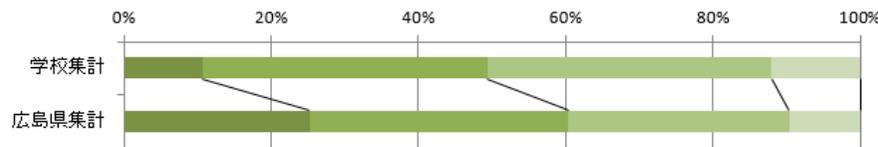
番号	質問内容	授業では、自分の考えとその理由を明らかにして、相手に分かりやすく伝えるように発表を工夫しています。			
	選択肢	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
(20)	学校集計	18.7	28.0	44.0	9.3
	広島県集計	19.2	37.4	33.1	10.4



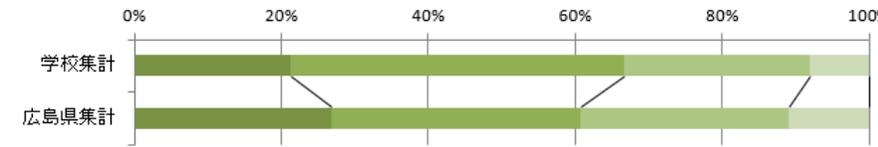
生徒の回答についての課題 (現状値)	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
「授業では、自分の考えと理由を明らかにして、相手に分かりやすく伝えるように発表を工夫しています。」の肯定的評価が46.7%と県平均(56.6%)を下回っている。	本校の育成する資質・能力を表現力・コミュニケーション能力に設定し、課題発見学習の授業研究を進めている。今年度の研究の中で、発問の工夫、発表方法の確立を行うことで、この課題の解決を促したい。	全学年	肯定的評価 62% 県平均 56.6%	課題解決学習の振り返りシート及び授業アンケート。	11月		

(2) 教科

国語の授業の中で、学んだことの振り返りをしています。



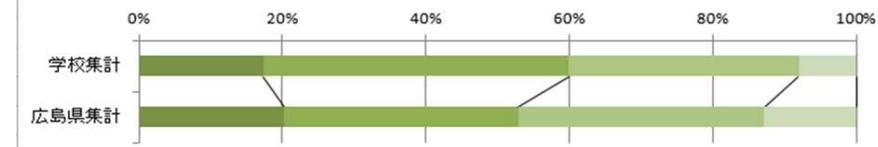
数学の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。



理科の授業の中で、学んだことの振り返りをしています。



英語の授業では、聞いたり読んだりしたことについて、メモをとったり、感想や意見などを話したり書いたりしています。



	生徒の回答についての課題 (現状値)	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
国語	国語の授業の中で、学んだことの振り返りをしています。(49.3%)	生徒が自己評価できる場面を設定していく。(単元終了後に)	全学年	60%	生徒アンケート	12月		
数学	数学の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。(66.6%)	実生活との結びつきを考えさせ、また活用の課題を提示していく。	全学年	70%	生徒アンケート	3月		
理科	「理科の授業の中で、学んだことの振り返りをしています。」の項目で、本校で肯定的に答えた生徒が56.0%であり県集計の61.9%より大きく下まわっている。	授業の始まりに前時の振り返りをプリントでしたり、各授業のまとめを必ず行い、振り返りを行わせる。	2年	70%	生徒アンケート	12月		
英語	自分の意見や考えをまとめるという活動が十分できていない。(肯定的評価60.0%)	教科書で扱われている話題に対して、思いを述べる活動を入れる。	2年	75%	生徒アンケート	12月		